

今年のニューフェイス！ 40名です。  
内定者全員が国家試験を合格しました。  
みなさまよろしくお願ひします！



LIAA Mie Pref. general medical center  
Department of Nurse

看護部 副部長 江川伸子





毎年恒例の部署紹介を行いました。  
新人さんに自分の部署や、他の部署を  
知ってもらう良い機会になります。

一緒に働きましょう！と先輩方の温か  
いメッセージが詰まっています。

ケモ室からの  
お願い聞いて！

私のいく病棟  
楽しそう…。

毎年、これが  
楽しみなんだよ  
ねー



師長や副師長たちです



電子カルテの研修中！  
ペアだから必ず相手の  
先輩に聞けるけど、  
事前に知ってはおうね。



学びの友 モデル人形  
“さくらちゃん”  
今回は、口腔ケアのため  
お口を借りています。  
これからも よろしくね！



エアストレッチャー  
搬送体験中！  
安全に患者さんを運ぶ  
方法を学んでいます。



4月の集合研修の様子です。

毎日一生懸命 たくさんのことを学び  
体験しています。

もうすぐ 部署デビューです！



9日間の集合研修を終え、改めて“1年間目指すこと”  
“頑張ろうと思っていること”について宣誓を行いました。  
来週からは各部署に分かれてOJTが始まります。

今年の新人は  
名札の紐が  
ピンクです♡



患者さんに対して人生の  
先輩として、真摯に向かい  
あう気持ちを大切にしてい  
ます

「笑顔を大切にしていきたい」 「安心してもらえる看護を目指す」  
「基礎的な知識や技術を身につける」 「観察力を磨きたい」  
「根拠を大切にする」 「コミュニケーションを大切にする」  
「社会人としてのマナーを守る」 「分からないことは調べる」  
「よく食べてよく寝て、よく動くナースになる」等、  
それぞれの思いを宣言しました。





博多で開催された日本医療マネジメント学会に参加しました。  
熊本の地震から1週間余りが過ぎたばかりでしたが多くの人が集まりました。



当院からは2件の報告を行いました。当院の取り組みに興味を持っていただき、多くの質問がありました。



何より楽しい地元ごはん！  
写真も撮らずに一気にいただきました。こちらは♫のゴマサバ茶漬けです。



LIAA Mie Pref. general medical center

Department of Nurse

看護部 副部長 坂倉小夜子・江川伸子

熊本の地震から  
半月余りが過ぎ、  
当院の医療チーム  
が出動します。

深澤医師  
前田医師  
上山看護師  
伊藤大看護師  
村山放射線技師  
佐々木薬剤師  
の6名



医療チームは、全国各地より現地入りしているようですが、三重県では、三重大学病院、松阪市民病院に続き、3班目だそうです。

GWに入り、医療チーム数は、30チームから21チームに縮小傾向で、現地のニーズに合わせて活躍してくれる予定です。

5月2日(月)～6日(金)の間、  
体調に留意して頑張ってください。





### 困ったこと

- ・ペアのNSが休憩中
- ・優先順位がわからない
- ・略語がわからない
- ・記録を簡潔にまとめることができない
- ・患者さんからの質問に答えられない など



### うれしかったこと

- ・患者さんからの「ありがとう」
- ・できることが増えた
- ・心配して声をかけてもらった
- ・患者さんが回復していく姿を見れた
- ・名前を覚えてもらった など

### 課題

- ・振り返り、同じ失敗をしない⇒メモを取る
- ・患者さんとの関わりを大切にする
- ・同期同士の情報共有
- ・先を読んで行動する
- ・わからないことや不安なことはしっかり伝える など

入職し早2か月、  
自分たちの今を振り返り、学びを共有しました。

まだまだ課題もあるようですが、少しずつ前進している自分にも気づくことができました。

また、課題や今後の目標が明確となり  
有意義な報告会となりました。



6月9日と16日にインターンシップを開催しました。2日間で14名の看護学生さんが参加してくれました。各部署で先輩看護師と一緒にケアに入ることで、多くの看護場面を見てもらいました。



### 学生さんより

- \* 看護師と一緒に回れて、一日のスケジュールがわかってよかった
- \* 実習では見られない看護計画立案・評価の方法を知ることができた
- \* とてもいい職場だと思いました
- \* 病棟も看護師も雰囲気良かった
- \* 実際にケアをして、働くことがイメージできた
- \* ここで働きたい！

などの声をいただくことができました。

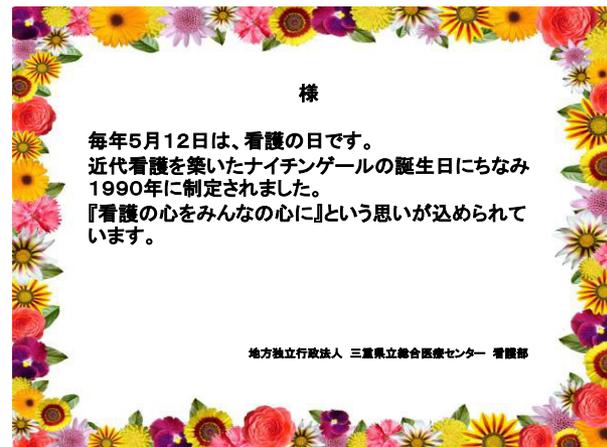
### 食事をといたがら質問タイム



「看護の日」は、近代看護を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ1990年に制定されました。今年度、当院でも初めて、外来の中庭で、ハンドマッサージを行い、25名の方々に、看護や看護師を身近に感じていただきました。



病棟、外来ケモ室、中央放射線部においても、メッセージカードを配布しました。私たちの思いが届くと嬉しいです。



ご来場の方々から、「待ち時間の活用になった」、「気持ちがいい」などのご意見をいただきました。また、ハンドマッサージを行いながら「病気のこと」「退院後のこと」「家族の心配」などのご相談をいただきました。

これからも、患者さんの思いに寄り添える看護を目指していきたいと思います。



「教育について学ぼう

～学生・新人などを育てよう～」という

テーマで、研修会を開催しました。

講師は、川崎市立看護短大の滝島紀子教授でした。

休日の自己研鑽としての研修でしたが、56名の参加がありました。

4時間にわたる講義でしたが、みなさん熱心に聞き入っていました。



## 研修アンケートより

- ・集中して聞くことができた。もっと聞きたい。
- ・体験談や具体的な例もありわかりやすかった。
- ・教育という堅苦しいイメージが緩和された。
- ・教育とは何かがわかった。
- ・新人や学生だけでなく、他の場面にも使えると思った。
- ・のびのび学んでもらう方法が理解できた。
- ・能力に働きかけるようなかかわりをしたい。
- ・体験談や具体的な例もありわかりやすかった。
- ・先生に、心に火をつけてもらった。

真剣に資料をめくり、  
メモを取っていました

アンケート結果は、非常に高評価でした。  
それぞれの立場で、教育について考えることができた研修でした。



夏休み期間中に**高校生を対象とした「1日看護体験」**があります。  
当院にも、毎年多くの学生さんが看護師の仕事を体験しに来られます。

今日、古い資料を整理していましたが、当院に**就職して2年目の看護師の名前を見つけました。**

当院での体験ではありませんでしたが、素晴らしい気づきが書かれていました。

「私は、言葉以上に意思を伝えあえるものはないと思っていました。しかし、お互いの表情を読み取り意思を通じあうことは言葉と同じくらいの力を持っていることがわかりました。」

「看護師さんの些細な言葉かけや笑顔でいることが、患者さんを安心させているのだということを実感した。」

「医療技術も大切であるが、内面から支えることができることはそれ以上に大切なのではないかと思った。そのことができる看護師と言う職業はやはり素敵だと思う。」

・・・いかがですか？ これを書ってくれた看護師さんたちは、  
今、とても良い表情で、患者さんに接してくれています。  
もうすぐ、今年度の一日看護体験があります。  
良い体験をしていただけるよう、看護部では準備してお待ちしています。



「ファシリテーションを学ぼう」というテーマで研修を行いました。講師は、ひとづくり工房esuco代表 浦山絵里先生にお願いしました。ファシリテーションについて知識として学び、体験を通じて体感しました。

### 【感想】

- ・参加型、体験型でとても楽しく学べた。
- ・講義はわかりやすく納得感が生まれた。
- ・講義がすごくわかりやすかった。
- ・事例や体験を通して効果を実感できた。
- ・今後の会議の持ち方を考えさせられた。



まずは挨拶して  
自己紹介！



いくつかのワークを  
しました！

- 
- ・オープンQや相槌はすぐに 活用できる。
  - ・ワークそのものも実践に使える。
  - ・いつも同じ病棟や仲の良い人と座ることが多かったが、普段一緒にならない人と話せて良かった。
  - ・他の人と話すことは大切だと感じた。
  - ・継続的に学び続けないと身につかないことを実感した。
  - ・普段聞いているつもりが聞けていないことに気付いた。聞くのは時間ではないと思った。

LIAA Mie Pref. general medical center

Department of Nurse

看護部 副部長 江川伸子



四日市の友好都市である「天津市」では、周産期医療体制の整備、母子保健の担い手となる助産師の育成に力を入れているようです。このたび、日本の現状を参考とするため、7月26、27日の2日間、17名の方が当院へ見学にいらっしました。



参加されたのは、天津市内の大きな病院の 看護部長や助産師の方々。当院を含め、10日間三重県に滞在し、保健センターや乳児院なども見学される予定です。

中国でも 結婚・出産年齢が高くなってきており、妊娠・出産時の異常のリスクが高まってきている現状があるようです。



当院の取り組み、参考になったでしょうか...

妊産婦へのサポート状況、特に医療チームとの連携に興味を持たれ、たくさんのご質問をいただきました。

おみやげに「泥人形」をいただきました！  
お人形さんが、絵を書いたり、碁を打ったり、とてもかわいい人形です。

中国では、  
士大夫の身  
に付けるべき  
とされた四芸



琴 碁 画 書





ストマ、失禁ケア研修

ストマ研修では、研修前に、パウチを自分のお腹に貼って、生活を経験してみました。

パウチをつけて生活するのは大変だね！

久々に新人そろっての研修にぎやかで楽しそう！



輸血における安全管理研修

臨床検査技師の池田さんから、血液製剤の種類や適応、取り扱い方について詳しく学びました。その後、輸血の実施手順に基づき、実技演習を行いました。

この日は、この他に、「麻薬の取り扱い」「ハイリスク薬の管理」「静脈血栓塞栓症予防について」の研修も受けました。盛りだくさんで、終わった頃にはみなさん少しお疲れでしたが、ぜひ、病棟での看護に活かしていってくださいね。



入院中の患児・在宅療養のお子さんに季節感のある入院生活を提供するために毎年恒例の夏祭りを開催しました。

金魚すくい・輪投げ・うちわ作りなどをして遊びました。

院内の医師をはじめ、看護師・薬剤師などによるバンド演奏で楽しいひと時を過ごしました。



ボランティアの方によるバルーンアートで、とっても素敵な「ニモ」や「ミッキー」を作ってもらい、参加した患児も家族も笑顔ですごせました。



金魚すくい  
です



7月27日にインターンシップを開催しました。今回は、2名の参加でした。各部署で先輩看護師と一緒にケアに入ることによって、多くの看護場面を見てもらいました。



学生さんより

- ・ペアナーシング体制を実際見られて、イメージできました。
- ・すごく笑顔の多い病棟で看護師さんには、たくさんのことを優しく丁寧に教えていただきました。
- ・私も働きたいなと、より一層感じました。

食事をといたがら質問タイム



師長・副師長研修で倫理について検討しました。事例をとりあげ、倫理の視点や管理の視点から話し合いを行いました。いろいろな問題やジレンマがある中、できることは何か？ 少しでも良い方法はないものかみんなで悩みました。

こんな考え方は  
どうかなあ？

ご家族の気持ちを優先したいけど、管理的には難しいかも…

途中でテキストの資料を確認し、再度検討しました。

臨床では難しいこともあるかもしれない。それでも、当たり前、仕方がないと思わず、みんなで考えていきましょう！

決定に至ったプロセスを大切にし、みんなで共有できることが必要だと感じました。

各部署でもたくさん話し合っていきたいです。





当院のDMATも奮闘

大規模地震時医療活動訓練に並行して、病院災害対策本部訓練が行われました。

例年の発災時の訓練とは異なり、1日が経過したという設定での訓練となりました。事前情報がなく、混乱がありました。

災害はいつ起こるかわかりませんが、システムやマニュアルの整理、手順を踏んだ訓練がもっと必要だと思いました。



近隣の看護学生さんが患者役として参加



近県からDMATが派遣

手術は6件まで対応できます！

備品は足りていますか？



看護部 納涼祭が始まりました。  
マイクが無くて総合司会者も看護部長も叫んでいます。  
あまりに申し訳なくて、マイクを足してみました。ハハハ



みなさ〜んっ!

みなさ〜んっ!

ビンゴで当たりました〜



たくさんの料理が  
並びました。  
たくさんのスタッフが  
並びました。

看護部長の雄姿



一人ずつ順番にして  
くださいよ〜



ビー玉さえ抜けたら、  
優勝だったのに...



ソフトクリーム屋 繁盛!  
店長の「いづみん」です m(\_ \_)m



8月下旬の3日間、新人看護師を対象とするシミュレーション研修を実施しました。

この研修は、シミュレーションを通し、自分たちが看護を展開する上での思考過程に気づき、自分の考えを具体的に表現することを目的としています。



まず設定患者の  
説明を聞き～  
皆でどう検温する  
か作戦会議



いざ  
検温へ！



貧血ありますが、  
ふらつきないで  
すか？

最終的に皆で  
よい看護について考える  
ことができました



ホワイトボードで  
情報を整理し



この情報  
大事！

この人の  
方が重症  
かな？

観察ポイントは  
これでいいか？

優先順位は  
これでいいか？

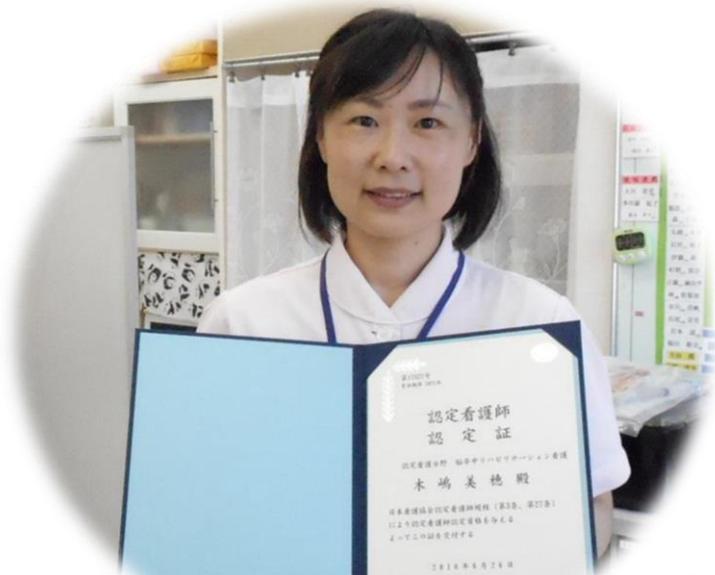


話し合いの中でメン  
バーの思考からの  
気づきを得ながら



次のメンバーが同じシミュ  
レーションを繰り返します





脳卒中リハビリテーション看護  
認定看護師  
木嶋 美穂

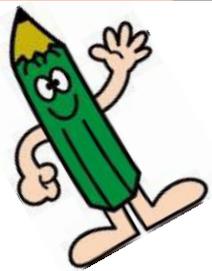


がん化学療法看護  
認定看護師  
服部 利恵

昨年、8か月の研修受講を終え、今年5月に行われた認定試験に見事合格し、2名の認定看護師が、誕生いたしました。それぞれの専門性を通じて、看護の質向上につながるよう取り組んでいってくださることを期待しています。まだまだ、認定看護師1年生の二人です。皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



9月20日の昼休憩にランチョン形式で制度の説明会を実施しました。テーマは、「介護のための休暇に関する制度を知ろう」で、8名の参加者がありました。自分が介護をしなければならなくなったとき、働き続けることが出来るかな？と漠然と不安を感じてしまいます。制度を利用することで、仕事と介護を両立できるかもと少しは感じていただけたのではないのでしょうか。



看護補助者研修を開催しました。  
医療安全、感染対策、移乗の方法  
などの技術など、年間を通じて  
様々な研修を行っています。

今回は接遇・倫理をテーマにした  
グループワークでした。



担当の師長も  
同じテーマで  
一緒に勉強中

こういうことってよく  
あるけど、患者さん  
にとってはどうだと  
思う？

そうだね。医療者  
側が自分中心で  
やってしまっている  
から、よくないね。

話し合いではたくさんの  
気づきがありました。

### 【感想】

- 相手の気持ちを考えて対応したい
- じっくり自分のことが振り返れた
- 講義だけだと受け身な研修になるが、グループワークはお互いの考えを出し合えるので改めて学べた





10月4日から5日間、三重県看護協会の潜在看護職員等復職プログラムを開催しました。今年度は当院が担当しました。10名の方の参加がありました。年齢も幅広く、ブランクの長い人、短い人いろいろです。

技術演習の様子



西宮看護協会長からの講義

AEDの使用について練習しました。

看護の動向・看護倫理と個人情報保護・医療安全対策・感染管理の講義、基礎看護技術演習のあと、病棟実習を行いました。研修では質問も出され、意欲の高さを感じました。

感染の基礎知識



手洗いがちゃんとできたかチェック！手荒れって感染に対しては危険なんだよね・・・。



病棟実習の様子

3病棟に分かれ、当院のスタッフと一緒にケアを経験していただきました

この経験が復職へとつながるきっかけになったら嬉しいです。



10月19日（水）、四日市の友好都市である「天津市」より、総合病院における周産期医療体制や現場の視察に、医師18名と助産師1名がご来訪されました。この研修は、7月に引き続き2回目となります。



今回、参加者のほとんどが医師であったこともあり、周産期における患者管理や治療方法に関する質問を多くお受けしました。



現場視察  
参考になりましたか？

参加されたのは、天津市内の大きな病院の産婦人科医と小児科医。一番大きな産婦人科病院では、年間1万5千人の出産の対応をしているそうです。



研修生と朝倉医師

おみやげに 立派な「掛け軸 と 扇子」をいただきました！  
とても縁起のよいものだそうです。ありがとうございます。

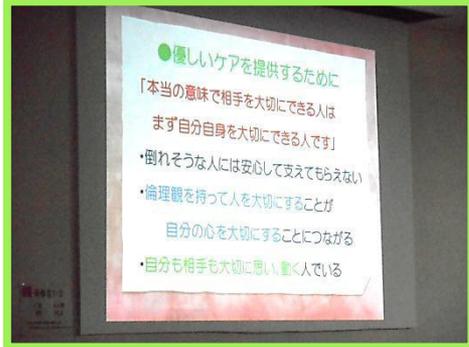
インカムをつけて、施設案内に回る  
田中課長と伊藤師長 恰好よくまわっています！



看護部 副師長 佐藤里絵



心身のリフレッシュ、自己啓発・新たな看護業務への意欲向上を目的に、病院を離れ、楠交流会館にて リフレッシュ研修を開催しました。



今回も 医療コミュニケーションセンターの柴村馨先生にお世話になりました。

「自分にできること」を認めつつ  
「自分で考え、判断し、確認をして実行する」

これが確かな自信に繋がり成長することを学びました。



自分を大切にできる人になろうね



ワーク「チームラリー」で 対戦中！



答えがわからない  
皆の意見を聞いて  
まとめるって大変

ワーク「かがみになる」  
自分って相手から見るとそんな風に見えるんだ～  
へえっ

研修中は、素敵な笑顔がみられ、いきいきとした新人看護師の皆様のパワーを感じました。これからも ぐんぐん成長してくれることを願っています。



気管挿管場面



12誘導装着場面



今回の研修では、病棟で起きる患者の急変時に対応できるよう、気管挿管・AED・転倒転落の場면을想定し実践しました。

転倒転落場面



〇〇さんがベッド下で倒れています！  
応援をお願いします。



良い対応できて  
いましたよ！



知識はあっても、いざ実践してみると大変！  
チームの一員として自分にできることは何か？  
大事なポイントは何ですか？  
最後は、みんなで振り返り、再復習しました。  
もうすぐ2年目です。頑張りましょう！



今年度も15チームによる取り組みの成果が発表されました。  
看護部では13のテーマに取り組みました。1年間お疲れ様でした。

たくさんの  
ご参加を  
ありがとう  
ございました

質問も活発に  
出されました



優勝は外来の「中央  
処置室の待ち時間を  
減らす」でした。

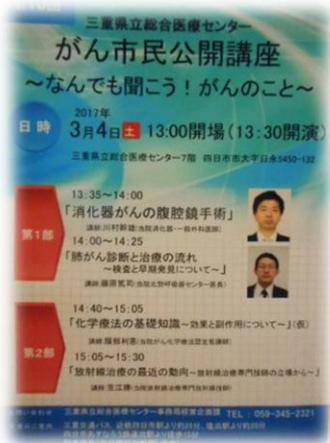
以前、大会で発表した取り組みが、石川馨奨励賞という名  
誉な賞をいただきました。



今年で、10回目になる「がん市民公開講座」が、本館7階で開催されました。講堂では講演会、食堂スペースでは10ブースの展示がありました。

準備は  
念入りに  
...

「困ったことがあ  
れば、気軽に声を  
かけてください」

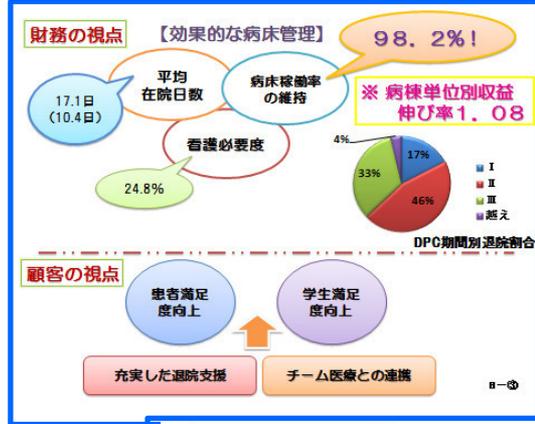
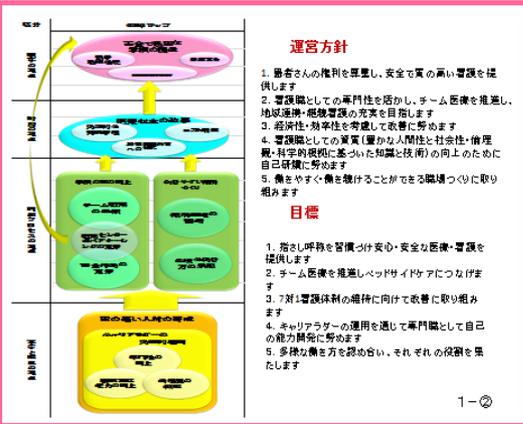
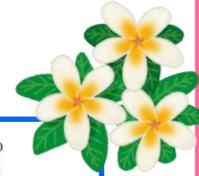


講演会は、皆さん熱心に聞いてくださり、質問も活発に出されました。

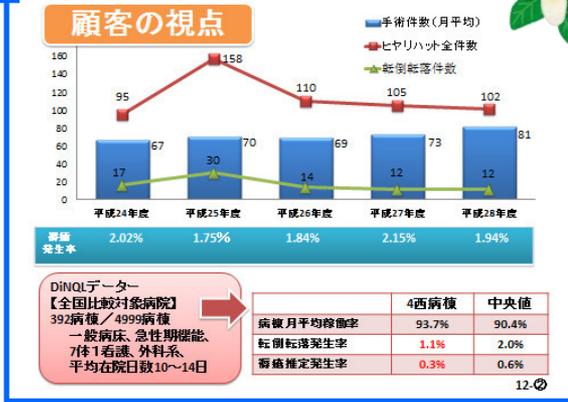
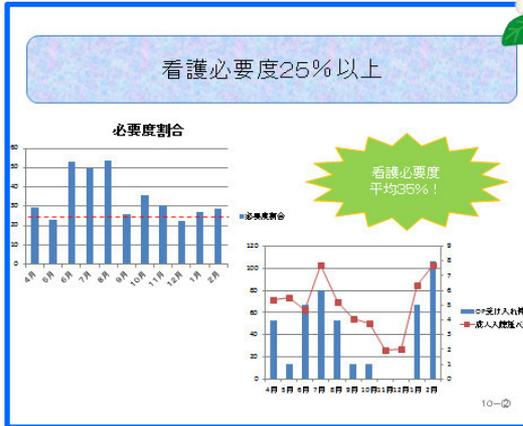
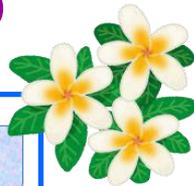
当日は、70名近い方々が当院のがん診療の取り組みをご覧いただきました。これからも多職種が協働して、安全・安心な医療を提供していきます。



みなさん、データを表やグラフに示して分かりやすく、伝えてくれました。他部署や認定看護師の取り組み状況もよくわかりました。



師長や認定看護師が、平成28年度一年間のBSCシートに対する取り組みを報告しました。



多くの病棟が力を入れたのは、看護必要度でした。今回の診療報酬改定には、ドキドキさせられましたが、皆の意識は高く無事クリアしました。

### 平成28年度 看護部BSC報告会

#### 皮膚・排泄ケア認定看護師

##### SWOT分析

内部環境	<b>強みを生かす活用策</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>院内研修会の開催</li> <li>院外での研究発表</li> </ul>	<b>弱みを克服するための対策</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>チームメンバーによる勉強会の開催</li> <li>基準マニュアルの改定</li> </ul>
外部環境	<b>機会を逃さない積極策</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>3人目のWOCNの育成</li> <li>事例検討会の開催継続</li> </ul>	<b>脅威を回避するための対策</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>多職種でのカンファレンス</li> <li>在宅・地域との連携</li> <li>褥瘡クリバス 処置入院受け入れ</li> </ul>

①皮膚・排泄ケア認定看護師として、良質な看護の提供により安全で安心な医療に貢献します

②認定看護師が不在であってもアセスメントし、行動化できる人材育成をします

21-①

	戦略目標	重要成功要因	評価指標	実績
顧客の視点	・良質なWOCケア提供	・褥瘡発生率の低下	・褥瘡発生率の低下	・0.46% (前年0.62%)
財務の視点	収益の確保	診療報酬の増加に貢献	・ハイリスク加算数 ・人工肛門・膀胱造設術前処置加算	・758件 (約380万円) ・33件 (約15万円)
内部プロセス視点	チーム医療の強化	・メンバーによる勉強会支援 ・多職種カンファレンス	・勉強会支援数 ・在宅カンファレンス	・10回 ・10件
学習と成長視点	スキル・モチベーション向上	スタッフWOCNの能力アップ	・勉強会回数 ・次世代WOC育成 ・研究発表	・院内8回 ・院外11回 ・1名合格 ・1例

21-②

参加者は49名でした



今回は、これまでの看護を振り返り、  
印象深い体験を物語として語り  
そこからの気づきを得る

“ナラティブ”研修を行いました。



真剣な眼差しで  
仲間の語りを聴く2人

自分が大切にしている  
“笑顔”が  
とある患者さんにとって  
生きる励みになっていた…  
これからも笑顔を大切にしよう！

ホワイトボードにまとめた発表

涙あり、笑いあり、感動ありの研修で、まさに、看護部の大切にしている  
「気づき・対話・協働・笑顔」の得られた研修でした。  
まだまだ未熟ではありますが、1年間の看護の中から、  
とってもとってもいい学びを得ていました。これからの成長が楽しみです。



3月10日(金) 日頃、当院のために貢献して  
いただいている看護職員の皆様を労い、  
パーティーが開催されました。



新人さんへ 先輩より  
愛♥のメッセージが渡されました



シュータワー



美味しい料理を食べながら和気あいあい



〇×クイズ! いい商品ゲットできたかな?



勤続25年



勤続10年(当院では...)



勤続15年



勤続20年



勤続35年(川島部長)

永年当院のためにご尽力いただいた素晴らしい方々です。  
部長はなんと、35年! 大先輩です。

これからもっと当院で働き続ける仲間が  
増えるとうれしいですね。

看護部 副師長 佐藤里絵



1年間の研修を終え、めでたく修了式を迎えました



3西



5西



4東



玉樹さんが代表で  
1年の学びをしっかりと  
謝辞で伝えてくれました



3東



4西

**Congratulations!** これからの活躍に期待しています♡



6東



5東



2西



救命



季節はもう春！

今学生をされている方を対象にした就職説明会が開催されました♡

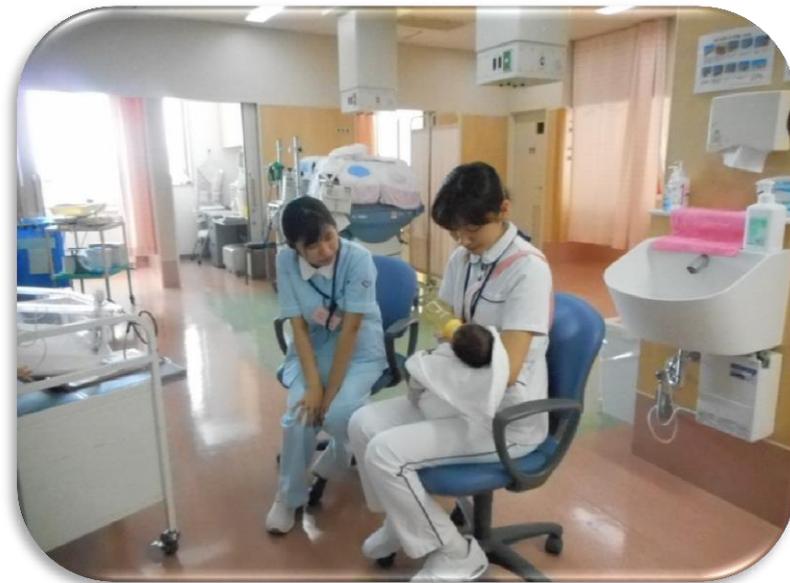


当日の参加者は、なんと33名！  
当院の特徴や看護体制などについて説明を聞いていただいた後、  
ヘリポート、病棟、外来、看護研修室など、院内見学をしました。

その後は、当院の看護師も交えての交流会。  
みなさん 軽食をとりつつ 自分の知りたい事について積極的に  
質問されていました。



3月22・23日にインターンシップを開催しました。今回は、2日間で24名の参加でした。各部署で先輩看護師と一緒にケアに入ることで、多くの看護場面を見ていただくことができ、良い印象を持ってもらうことができました。



### 学生さんより

- ・実習では見られないことが、見られた。
- ・県外から就職したスタッフと話ができて、イメージができた。
- ・困ったときには先輩の援助があり、良い雰囲気と感じた。
- ・お昼の時間に、担当者といろんな話ができ良かった。



1年間の活動報告・成果・次年度の課題についての発表会を行いました。

看護部委員会		院内委員会	
1	師長会(看護部:坂倉)	22	スキンケアチーム会(2西:斉藤)
2	副師長会(6東副師長)	23	リンクナース(5東:小林)
3	確保定着G(4東:高井)	24	HIV委員会(外来:森田)
4	サービス向上G(6東:水谷)	25	セーフティサポートチーム(5東:渡邊)
5	チーム医療推進G(4西:堀田)	26	がん看護サポートチーム(3東:長谷雄)
6	倫理推進G(2西:中本)	27	がん看護チーム(外来:小林)
7	看護方式G(6東:服部)	28	化学療法安全運営部会(4東:竹野)
8	看護必要度G(2西:服部)	29	がんリハチーム(5東:渡邊)
9	キャリアラダー検討チーム(4西:川瀬)	30	退院支援WG(5西:西島)
10	実習指導検討委員会(5西:寺田)	31	災害看護チーム(5東:西口)
11	新人教育小委員会(看護部:佐藤)	32	CP委員会(4西:榎田)
12	研究支援小委員会(中放:長井)	33	NST(3東:服部ま)
13	研修担当小委員会(手術:藤田)	34	RST(3西:渡邊)
14	フィジカル小委員会(救命:太田)	35	嚥下チーム(救命:寺西)
15	記録委員会(5東:桐生)		
16	基準・手順委員会(5西:榎田)		
17	備品・物品管理委員会(透析:市岡)		
18	看護部会(救命:森本)		
19	看護補助者会(看護部:江川)		
20	専門・認定看護師委員会(3東:松野)		
21	研究倫理審査会(看護部:江川)		

### 退院支援WG活動報告

退院支援WG目的  
 ・本人家族の意思決定支援を行う  
 ・院内連携の強化・推進により早期から退院調整を導入することで、退院後の生活を支えた質の高い退院調整や指導を行い、患者家族の満足度の向上を図る



30-0

#### 新人教育小委員会 活動報告

今年度、特に取り組んだこと

- 医療センター式ペアナーシング導入に伴い「みんで育てる」風土の醸成
- ランチョンミーティング(12月まで)
- 新人相談窓口の開設
- 新人のヒヤリハット分析に基づく再教育
- シミュレーション研修の充実

家庭での課題

- 社会人基礎力向上を繰り返しながら研修内容の検討「前へ踏み出す力」「チームで働く力」
- 新人の状況を的確に察知するための方法の検討(施設・部署との連携・新人自身の自己評価 etc)

#### がん看護サポートチーム会

二目的=

- どの病棟においても安全な化学療法が行えるように環境を整えること
- 第2火曜日16:00~17:00 1.1回開催

当院の化学療法登録シジメンは 480種類  
 今年度採用シジメンは 10種類  
 新規承認薬剤は 8種類

#### スキンケアチーム会

- ◆スキンケア初級編病棟内勉強会の開催

#### 褥瘡対策チーム

- ◆記入漏れのチェック
- ◆アンケート実施

#### ストーマチーム

- ◆装具選択チャートの作成
- ◆ストーマケア基準の見直し・修正

#### キャリアラダー検討チーム会

<目的>  
 看護部における継続教育を推進し、看護師としての資質(豊かな人間性と社会的・科学的根拠に基づいた知識と技術)の向上を支援すること

江川副部長・安久師長・成井師長  
 川瀬・佐藤・山下

持ち時間2分半の発表では伝えきれない(汗)ほど頑張りました~

看護師が中心となる委員会はたくさんあります。今回の発表で、各委員会、チームの中での看護の位置づけや現在の取り組みやこれからの課題などが良くわかりました。



へえ~

